

9

広報

Public Relations TATSUGO TOWN

No.470

2017

(平成29年)

たつぎょう



龍郷町集団災害訓練開催

9月9日の救急の日に合わせて、龍郷町中央グラウンドで消防団や県立大島病院など関係機関と連携した集団災害訓練が行われました。当日はドクターヘリへの搬送作業も行い参加者は事故・災害に備え意識を高めました。

9月号の主な内容

特集「鹿児島魚」	・・・P2～
まちの話題	・・・P4～
お知らせほか	・・・P6～
玉黄金	・・・P12

あつたらしか!!

鹿児島島の魚の魅力

最近、魚を食べましたか？
食べた魚はサーモンやタイセイヨウサバといった輸入魚ばかりになっていませんか？
それは実に、あつたらしか（もったいない）
鹿児島島の魚は自慢の海に囲まれた「ご当地グルメ」。その魅力をお伝えします。

南北600[※]にわたり、水深0[※]の干潟から1千[※]の深海まで多様な顔を持つ鹿児島島の海。内湾と外湾、砂地と岩地、黒潮や対馬暖流などさまざまな条件が組み合わさって、多様な環境が生み出され、魚の種類も豊富です。

長年、鹿児島島の海や魚を調査・研究してきた鹿児島大学水産学部教授の大富潤さん（54）は「鹿児島島の海の希少性・多様性を象徴するのが『ナミクダヒゲエビ』の存在。世界でも鹿児島湾（錦江湾）だけで水揚げが可能な深海性のエビで、漁獲対象になるくらいまとまって生息するのはここだけです。これは桜島のおかげ。約3万年前の噴火で作られたカルデラが、半閉鎖的な内湾ながら水深237[※]という奇跡的な海を作りました。これは本当に珍しくてすごいこと。まさに私たちの財産です」と力を込めます。

「鹿児島」の魚の魅力

鹿児島島の海や川では、約300種類の魚などが水揚げされます。養殖で日本一のカンパチやブリのほか、アユやニホンウナギといった川魚も豊富。その時期にしか味わえない、地元で獲れた魚（＝地魚）は魚屋の減少であまり目にしなくなりましたが、今なお魚市場

や物産館、移動販売などで購入できます。

これまで約900種の魚を食べてきた大富さんは、「鹿児島」の魚の魅力を強調します。

「以前、雑魚として捨てられていた小エビに『ヒメアマエビ』と名づけて売り出したところ、関東でおいしさが認められ、1[※]1,500円、アオリイカと同値程度で取引されるようになりました。安くておいしくても、知られていない『地魚』が多く眠っているんです。『地魚』はその時期にしか味わうことのできない『旬』のものも多くあります。もし料理店や市場で知らない魚を見掛けたら、ぜひ味わってみてほしいですね」

魚のすごいポテンシャル

魚はカルシウムやミネラル、ビタミン類といった栄養素の宝庫。



鹿児島大学
水産学部水産学科
大富 潤 教授

1963年兵庫県生まれ。1991年3月東京大学大学院農学系研究科博士課程水産学専攻修了。著書に『九州発 食べる地魚図鑑』『魚食ファイル 旬を味わう』（南方新社）、『かごしま海の研究室だより』（南日本新聞社）などがある。現在食べた魚の種類は900種。1000種類制覇を目指している。

奄美大島の魚



・アカマツ（和名：ハマダイ）

奄美群島では高級魚として知られ、250メートルより深海に生息しています。祝いの席でも用いられ、刺身にしても汁物にしても大変美味。大きいサイズだと10キロを超えます。



・エラブチ（ブダイ科）

カラフルな色彩が特徴的。刺身にして酢味噌などでいただきます。エラブチとは地方名であり、アオブダイやナンヨウブダイを指す場合もあります。奄美ではポピュラーな魚です。

かごしまのさかな.com

鹿児島県漁業協同組合連合会

「かごしま旬のさかな」って知っていますか。魚のさばき方や漁師さんの食べ方、漁法など、魚に関する情報が満載。地魚を食べられるお店や直売店も紹介。まずは、のぞいてみては。

かごしまのさかな.com

検索



中でも注目されているのが人体に不可欠な「必須脂肪酸」のDHAとEPAです。体内で作ることができないため、常に食品から補給する必要があります。認知症予防や動脈硬化予防、脳の働きの促進など効果はさまざま。

「豊富な栄養素は魚の良さの一つ。食べることで以外でも魚は楽しめます。地魚を探しに県内を巡ったり、市場の体験ツアーや水族館に行ったり、親子で魚をさばいてみたり、旬の魚で季節を感じたり。そうすれば魚がもっと身近に感じられるかもしれませんよ」

魅力的な鹿児島島の魚。食べないなんてもったいない！まずは知ることから始めませんか。



かごしま魚市場ツアー

by 鹿児島県ホテル旅館組合青年部



鹿児島市中央卸売市場魚類市場で、遠洋、近海、沿岸の多様な魚や競りの様子を、間近に見学できる1時間程度の体験型ツアー。試食もあり、ガイドの解説もリアルで面白い。ツアー終了後は、魚市場で朝食を楽しむのもおすすめです。

●開催日時：11月末までの毎週土曜日 早朝 7:00 (6:45 集合)

●参加料：大人 2,000 円、小人 1,000 円

◎申し込み・問い合わせ先

南薩観光G S E ☎ 099-298-9880

～ 最近の「まちの話題」～

「TATSUGO TOWN TOPICS」では、たつごうに関する話題を紹介します。町民の希望と笑顔いっぱいのシーンをご覧ください。

読者の皆様からの情報提供もお待ちしています。

龍郷町役場企画観光課 メール koho@town.tatsugo.lg.jp

☎ 0997-69-4512 FAX 0997-62-2535

龍郷町の人口

平成 29 年 8 月末現在

前月比

世帯数	3,039	+16
人 口	6,032	+21
男	2,920	+9
女	3,112	+12



観察の森で撮影されたオオトラグミ

国の天然記念物オオトラグミ 自然観察の森で確認される

「奄美群島国立公園」の指定を受けた奄美自然観察の森で国の天然記念物である野鳥の「オオトラグミ」が確認されました。龍郷町自然観察の森指導員は「今まで鳴き声や目撃情報はあるが、奄美大島で生息している山鳥の内、自然観察の森ではオオトラグミだけが確認できなかった。今回、確認することが出来て野鳥観察の目玉になる」と喜びました。

町内敬老会開催 赤尾木集落

9月10日に、多くの集落でお年寄りの長寿を祝う、敬老会が行われました。各集落でカラオケや演芸など様々な余興が催され、集落の敬老者の笑顔が見られました。赤尾木集落では子どもたちによる元気いっぱいな相撲が行われ、会場では敬老者からの激励の声や保護者からの応援が響き、和気あいあいとした敬老会でした。



小学生一年生の部の様子



七夕飾りを作った大勝学童の皆さん

皆の願いを込めた七夕 龍郷町役場へ設置

8月28日（旧暦7月7日）に龍郷町放課後児童クラブ（大勝学童）の子どもたちが龍郷町役場へ七夕の設置にやってきました。色とりどりの飾りの他、「皆が健康になりますように」といった子どもたちの願いが込められた短冊が飾られました。この七夕は9月5日まで設置されました。



事故現場からケガ人を救護する様子



患者をドクターヘリへ搬送する様子

9月9日救急の日に 龍郷町集団災害訓練を実施

中央グラウンドで龍郷町集団災害訓練を実施しました。訓練の内容は龍郷町役場前の国道で乗用車と観光バスが衝突事故を起こしたと想定し、負傷者の救護からドクターヘリへの搬送などを龍郷町消防団F R隊や県立大島病院など各団体と連携した訓練を行いました。今回の訓練では医師によるケガ人の治療順位を決める「トリアージ」が行われ、優先順位に従い迅速な救護・搬送活動が行われました。

訓練終了後にりゅうがく館で開かれた検討会では、訓練での反省点などが挙げられ、これからの事故・災害に備えました。



台風・水害にも備え 消防団火災防御訓練

龍郷町消防団第3分団の中勝班が8月13日、大勝班が8月20日にそれぞれの集落で火災防御訓練を実施しました。火災消火困難場所を確認し、実際に放水訓練を行いました。また、先の台風5号で冠水し、避難誘導や車両が通行ができなくなった場所の確認を行い、今後の風水害への対応を話し合いました。



消火困難場所へ放水する消防団中勝班

南国奄美大島で栗実る 龍郷町久場集落

龍郷町久場集落の畑で農業を営んでいる久岡和人さん（65）が奄美群島では珍しい栗の栽培に成功しました。栗を栽培しようと思ったきっかけは、「奄美で誰も作っていない果樹を」と独学で栽培に着手。約15年の試行錯誤の上、結実に成功しました。「奄美でも栗が出来たように、どんどん珍しい作物を栽培する人が出てきてほしい」と語りました。



栗を手にご満悦の久岡さん

平成29年度放課後児童支援員の 鹿児島県認定資格研修募集

本研修は、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）に従事する放課後児童支援員として必要な知識・技能を補完するため、業務を遂行する上で必要最低限の知識・技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識してもらい、有資格者となることを目的とするものです。

▼受講対象者

- ・保育士、社会福祉士
- ・高校卒業相当の学歴で、かつ2年以上児童福祉事業に従事した方
- ・幼稚園、小学校、中学校、高等学校または、中等教育学校の教員資格
- ・高校卒業相当の学歴で、かつ2年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事し、市町村長が適当と認めた方

▼研修日程

第4回認定研修

平成29年11月17日

平成29年11月20日

開催場所：奄美市

▼申込期間

平成29年9月20日

平成29年10月11日

※申込期間以外の受付はできません。申込用紙については鹿児島県のホームページでダウンロードできます。

▼問い合わせ先

龍郷町役場 町民税務課

☎0997-69-4517

介護てつだい隊募集について

簡単な業務（片づけ・清掃等）から技術・経験を活かした内容まで、定年退職者、医療や介護の経験者、主婦も大歓迎。貴方にしかできないお仕事で地域の高齢者福祉施設で働いてみませんか？詳しくは説明会までお越しください。

雇用期間：平成29年12月1日～平成30年2月28日

※勤務時間は1日3時間程度

▼説明会日程

平成29年10月18日

午前9時30分～11時

▼会場・問い合わせ先

特別養護老人ホーム 愛寿園

大島郡龍郷町浦1874番地

☎0997-62-2175

電話受付【月～金】9時～17時

※来場する方は開催日前日までに電話でご予約ください。



消費税軽減税率制度 説明会について

大島税務署では、事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。多くの事業者の方に関係する制度ですので、ぜひ、お越しください。

▼説明会日程

平成29年11月1日（水）

午前10時30分～11時45分

▼開催場所

奄美市文化センター第2会議室

奄美市名瀬長浜517番地

※定員70名程度

会場の座席には限りがございますので、参加の際は10月20日（金）までに電話で申し込みください。

▼問い合わせ先

大島税務署 法人課税部門

☎0997-52-4321

音声ガイダンス『2番』を選択

10月は「土地月間」

土地は国民のための限られた貴重な資源です。将来の子供たちのため、明日の豊かな暮らしのためにも土地の有効利用が大切です。

一定面積以上の土地取引には、国土利用計画法に基づく届出が必要で、届出は契約を結んだ日から2週間以内に、土地の所在する市町村役場の国土利用計画担当窓口へ届け出てください。

【事後届出制】

●届出者

土地の権利取得者（買主）

●届出に必要な土地取引

売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、代物弁済、地上権・賃借権の

設定・譲渡

●土地取引の規模（面積要件）

ア 市街化区域2千㎡以上

イ アを除く都市計画区域

5千㎡以上

ウ 都市計画区域以外区域

1万㎡以上

▼問い合わせ先

龍郷町役場土地対策課

☎0997・69・4528

県庁地域政策課土地対策係

☎099・286・5529

10月無料法律相談

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で「奄美法律相談センター」を開設しており、龍郷町民も無料で相談することができます。

※電話予約が必要です。（先着順）

順）

・12日（木）和田 知彦 弁護士

（午後1時～午後4時30分）

・19日（木）早瀬 弥恵 弁護士

（午前9時30分～午前11時30分）

・26日（木）永山 一秀 弁護士

（午前11時～午後12時、

午後1時～午後3時30分）

◇ひとり30分（続けての申し込みはご遠慮ください。）

▼問い合わせ・予約先

奄美市役所

市民協働推進課市民生活係

☎0997・52・1111

（内線1716）

国立公園指定記念企画展

「国立公園指定 記念企画展」を10月11日からりゅうかく館2階文化財展示室前の廊下にてパネル展示を行います。この企画展は奄美の世界自然遺産登録に向けた普及啓発活動の一環で、環境省（奄美野生生物保護センター）の協力を得て実施します。

ぜひ、この機会にりゅうかく館2階へご来館ください。

▼問い合わせ先

りゅうかく館 文化財展示室

☎0997・69・4529

国立公園について

龍郷町役場 生活環境課

☎0997・69・4525

厚生連健診のお知らせ

健診日程	10月29日（日）・30日（月）JA職員健診		
会場	りゅうかく館		
受付時間	午前8時30分～9時30分		
健診名	特定健診	長寿健診	その他検診
対象者	40～74歳の国保加入者	75歳以上の方 ※生活習慣病で治療中の方は改めて受診する必要があります。	40歳以上の町民 ※加入保険関係なし
健診料	無料 （皆さんの保険料と税金でまかなわれます。）		下記表をご覧ください

【持参するもの】

①受診券

②介護予防アンケート

③検診料（がん検診等を受ける方）

④健康手帳（当日発行可）

⑤眼鏡（記入の際に必要な方のみ）

⑥どうくさポイントカード

【注意事項】

▼検診前日：夜9時以降は食事、飲酒をしない。お茶・水・薬は飲

んでも構いません。

▼検診当日：朝食は食べない。腹部超音波・胃がん検診を受診する方はコップ一杯の水のみ飲みます。お薬を内服された方は服用から3時間後に受診可能です。糖尿病の薬は内服すると受診できませんので、検診終了後に内服して下さい。

健康診査内容	40歳～69歳の方	70歳以上の方	生活保護世帯
☆歯周疾患検診	無料	無料	無料
☆胃がん検診	500円	200円	無料
☆大腸がん検診	500円	200円	無料
☆腹部超音波検査	1,000円	1,000円	無料
☆前立腺がん検診	1,000円	1,000円	無料
☆肝炎ウイルス検診	500円	無料	無料
☆骨粗鬆症検診	500円	500円	無料
☆ピロリ菌・胃がんリスク検査	3,240円	3,240円	無料

平成29年度



龍郷町

取扱店のポスターが
貼ってある事業所で
ご利用できます。

プレミアム 商品券

今回は
1,000円券
×11枚綴り。



裏面に使えるお店が
載ってるので見てね。



© 鹿児島県

10%
おトク!

1冊 11,000円を

限定1,600セット

10,000円で購入



販売
期間

平成29年10月16日～

午前9時～午後5時(商工会)

販売!

※お一人様3冊まで

※18歳以上のご本人へ販売(代理購入不可)

【有効期限】購入日～平成30年1月31日迄



発行・販売

龍郷町商工会

鹿児島県大島郡龍郷町瀬留 906

☎ (0997) 62-2131



10月行事予定表

日	行事名等	時間	場所
2 (月)	保健センター開放日 (乳幼児対象)	10:00～	どうくさあや館
6 (金)	でいでいクラブ	13:30～	りゅうがく館
	保健センター開放日 (乳幼児対象)	10:00～	どうくさあや館
12 (木)	1歳6か月児健診	13:00～	
13 (金)	かめのこクラブ	10:00～	
	でいでいクラブ	13:30～	
15 (日)	第57回龍郷町民体育大会	8:40～	町中央グラウンド
16 (月)	保健センター開放日 (乳幼児対象)	10:00～	どうくさあや館
17 (火)	じゃがいも会	13:30～	赤尾木地区
18 (水)	たつごう在宅家族の会	13:30～	りゅうがく館
20 (金)	でいでいクラブ	13:30～	
23 (月)	保健センター開放日 (乳幼児対象)	10:00～	どうくさあや館
24 (火)	献血	14:00～	役場正面玄関前
25 (水)	お腹スッキリ運動教室	19:30～	どうくさあや館
26 (木)	乳児健診	13:00～	
27 (金)	でいでいクラブ	13:30～	りゅうがく館
	かめのこクラブ	10:00～	どうくさあや館
29 (日)	特定健診・がん検診	8:30～	りゅうがく館
30 (月)	保健センター開放日 (乳幼児対象)	10:00～	どうくさあや館
	JA 検診 (特定健診・がん検診)	8:30～	りゅうがく館

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご確認ください。

午後	1日(日)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	
	安木屋場 瀬留・赤尾木	上戸口 川内	円	手広・中勝	
	9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)
	芦徳	上戸口 嘉波	中戸口	龍郷	大勝
	14日(土)	15日(日)	18日(水)	19日(木)	20日(金)
	玉里	安木屋場 瀬留・赤尾木	円	中勝	下戸口
	21日(土)	23日(月)	24日(火)	26日(木)	27日(金)
	玉里 大勝(照山会)	浦	嘉波	大勝	芦徳

高年齢者の健康増進を目的として
います。お気軽にご参加ください。
さい。各集落公民館で午後2時
より開催。

※21日の中勝は正午より開始

▼楽らく体操教室午後2時より開催

秋名・幾里 毎週木曜
上戸口 毎週火曜
玉里 毎週土曜

10月どうくさ会

お誕生おめでとうございます

【8月届出】 保護者名 (敬称略)

竹田 一いつさ 翔太 瀬留
外蘭 あいな 翔太 玉里
福原 あかり 明莉 中戸口

【8月届出】 敬称略

西田 輝夫 (85) 秋名
見野 カツ (102) 嘉波(龍郷の里)
岡山 繁藏 (85) 浦(愛寿園)
山田 照雄 (90) 芦徳
秋山 武七 (82) 下戸口
竹田 ルリ子 (91) 龍郷

香典返しお礼

・岡山辰子さん (故岡山繁藏さん)
手広集落、手広老人クラブ 愛寿園

・上山潮美さん (故竹田ルリ子さん)
龍郷老人クラブ

・圓山喜和子さん (故圓山榮一さん)
秋名集落、秋名稲穂会

・豊山智彦さん (故豊山利智子さん)
赤尾木老人クラブ 幾里稲穂会

・廣島敬久さん (故廣島豊道さん)
秋名集落、秋名稲穂会 幾里稲穂会

飼い猫条例が変わります！

～龍郷町飼い猫の適正な飼養及び管理に関する条例の改正について～

龍郷町では、飼い猫の適正な飼養及び管理に関する事項を定めた条例を平成23年7月より制定しており、平成29年3月、6月に条例の一部改正を行いました。主な改正内容は、努力規定の義務化、義務規定の罰則化になります。

改正された条例の内容について ※項目ごとに適用される日が変わってきます。

平成29年4月1日から（努力義務⇒義務）

- 飼い猫が飼い主以外の者に迷惑を及ぼすことのないようにしなければならない。
- 飼い猫が野生生物に害の与えることのないようにしなければならない。
- マイクロチップを装着し、その個体識別番号の届出を行わなければならない。
- 地域の生活環境の向上と飼い猫の適正な飼養及び管理しなければならない。

平成29年4月1日から（新設）

- 龍郷町内では、飼い猫以外のねこに対し、みだりに餌や水を与えてはならない。
（龍郷町民、観光客など全ての人が対象になります。）
- 飼い主は、飼い猫を5匹以上飼ってはならない。ただし許可を得た場合はのぞく。

平成29年10月1日から（新設）

- 飼い猫を室内で飼養及び管理し、屋外で放し飼いしないよう努めなければならない。
- やむを得ず飼い猫を屋外で放し飼いする場合は、避妊・去勢手術をしなければならない。

平成30年1月1日から（罰則規定）

- 規定を守れなかった者に対し、指導・勧告・命令をすることができる。

命じられた措置を行わなかった者は5万円以下の過料に処す。

※罰則対象となるもの

（野生生物との共生・繁殖制限の措置・飼い猫登録・マイクロチップの装着・登録
変更の申請・飼い猫の適正飼養・みだりな餌やりの禁止・多頭飼養の制限）

「借金・債務整理に関する無料法律相談会」のご案内（多重債務者相談強化キャンペーン2017）
ひとりで悩まないで、借金解決に向けて相談してください。

○相談は個別面接で、相談時間は1時間程度です。

○弁護士または司法書士による法律相談です。

○保健師などによる「こころの悩み相談」も受け付けます。

○原則として事前の予約をお願いします。※当日会場での受付も可能ですが、混み合う場合があります。

開催日	時間	会場（所在地）
平成29年11月13日（月）	午後1時から 午後4時まで	A i A i ひろば 2階会議室 （奄美市名瀬末広町 14-10）

【予約・問い合わせ先】（鹿児島県多重債務者対策協議会事務局）

鹿児島県 県民生活局 消費者行政推進室 ☎0997-286-2533

龍郷町飼い猫の適正な飼養及び管理に関する条例

(平成30年1月1日より罰則の対象となるもの)

①野生生物に危害を加えてはいけません。



飼い主は、人と猫と野生生物との共生に配慮し飼い猫が野生生物に危害を加えないようにしなければなりません。(第4条第3項)

②飼い猫を外で放し飼いにする場合には、避妊・去勢手術をさせなければなりません。

飼い主は、飼い猫を室内で飼うことに努め、やむを得ず屋外で放し飼いにする場合には、繁殖制限をしなければなりません。(第4条第5項)



③飼い猫の登録をしなければなりません。

飼い主は、龍郷町に飼い猫の登録申請をしなければなりません。(第5条第1項)



④飼い猫へマイクロチップを装着しなければなりません。

飼い主は、飼い猫にマイクロチップの装着をし、その個体識別番号の届出を行わなければなりません。(第5条第4項)



⑤飼い猫の登録内容に変更があった場合届け出なければなりません。

飼い主は譲渡や死亡によって登録内容に変更がある場合、変更届を出さなければなりません。(第8条)

⑥飼い猫には適正に餌や水を与えなければなりません。



飼い主は、飼い猫に餌や水を与え、適正な飼養及び管理をしなければなりません。(第9条第1号)



⑦飼い猫の病気を予防し健康を守らなければなりません。

飼い猫の疾病の予防や健康の保持に必要な措置を行わなければなりません。(第9条第2号)

⑧糞尿の処理をせず、悪臭や害虫を発生させてはいけません。



飼い猫の糞等を適切に処理し、悪臭またはノミ、ハエその他の害虫の発生を防止しなければなりません。(第9条第3号)

⑨飼い猫以外の猫に、みだりに餌や水を与えてはいけません。



龍郷町内では、飼い猫以外の猫に対し、みだりに餌や水を与えてはなりません。(第10条)



⑩許可なく猫を5匹以上飼ってはいけません。

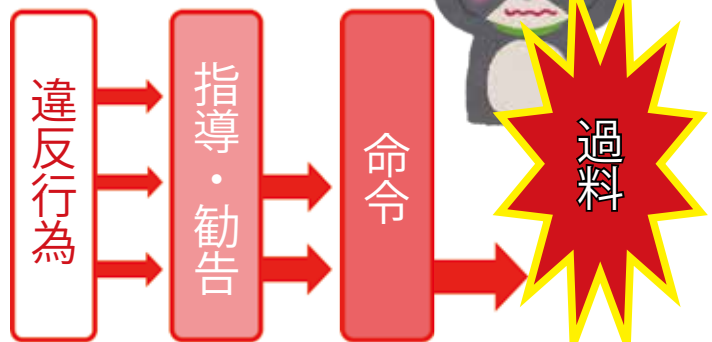
飼い主は飼い猫を5匹以上飼養してはなりません。ただし許可を得た場合はのぞきます。(第13条第1項)

これらに違反した場合には…

5万円以下の過料が科せられます



※調査の拒否や質問に対し回答せず、もしくは虚偽の回答をした者は2万円以下の過料が科せられます。



【問い合わせ先】 龍郷町役場 生活環境課
☎ 0997-69-4525

行政相談週間 10月16日(月)～22日(日)

行政相談週間行事の一環として、下記の通り「行政相談所」を開設します。本町の行政相談委員は、窪島将公さん＝写真＝です。日々の暮らしの中で「どこにどのように相談・要望したらいいの？」とお困りの方は、行政相談委員に相談してみてはいかがでしょうか？相談は無料で、秘密は固く守られます。

連絡先 ☎ 0997-62-3722

＝行政相談所＝

【日時】 10月20日(金) 午後2～4時

【場所】 りゅうゆう館





たかはし かんた
高橋 寛大 くん
H 28. 9. 2 生
父 雅也 / 母 くるみ 龍郷



やまだ かこ
山田 佳子 ちゃん
H 28. 9. 6 生
父 隆博 / 母 奈美恵 川内



満一歳になりました。
この子たちに誇れる町を
みんなでつくりましょう。



たかはま ゆきほ
高濱 志歩 ちゃん
H 28. 9. 14 生
父 敏樹 / 母 志織 中勝



さかえ よしつぐ
榮 祥継 くん
H 28. 9. 28 生
父 勝博 / 母 聖江 大勝



やまだ こじろう
山田 鼓次郎 くん
H 28. 9. 30 生
父 信也 / 母 淳 芦徳



龍郷町地域おこし協力隊コラム

協力隊通信

うがみんしょうらん！

協力隊の村上です。9月に入って少し朝晩も涼しくなってきましたね。奄美での七夕と旧盆は初めての経験でしたが、七夕とお盆が繋がっている事を恥ずかしながら初めて知りました。内地では、七夕はお祭り、お盆は連休シーズンの色合いが濃くなってきている中で、ご先祖様を大切にする文化が残っているのも奄美の良さですね。きちんと内面を理解し、後世にも伝えていかないと文化は次第に薄れて行くことを実感しました。

そして、9月と言えば龍郷町に残る国指定重要無形民俗文化財「秋名アラセツ行事」の時期ですね。何度も奄美に来ていたにも関わらず、移住するまでは知らなかったのですが、協力隊に携わってからは、ショチヨガマ作りに参加するなど、知れば知るほど、アラセツの魅力を感じています。ただ、島に何度も来ているにも関わらず、気付かなかった自分がいることを思うと、興味を持つが持たないかで全く視野が異なることも感じています。文化も人に伝えて行かない限りは残っていないことを思うと、以前の自分に、今の自分はどうすればこの行事を伝えられるのかを想像し、どうすれば繋げていくことに貢献できるのかを考えていきたいと思います。



ショチヨガマ作成風景